

学習指導要領		都立飛鳥高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・150WPM 程度の速さで読まれる事物に関する紹介や対話などを聞いて、概要や要点をとらえることができる。</li> <li>・5～6文のややまとまった長さの文章について、情報や考え、事実と意見を区別し、整理しながら聞くことができる。</li> <li>・相手の話に適切に相づちなどを打ちながら、関心をもって聞き続けることができる。</li> <li>・英語圏の文化や風俗習慣などについて興味を持ちながら文章や対話を聞くことができる。</li> <li>・聞き取れない単語や未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて推測しながら聞き続けることができる。</li> <li>・アナウンスを聞いて、概要を理解することができる。</li> <li>・リズムやイントネーション、表情や身振りに表れる話し手の意図や気持ちを理解することができる。</li> <li>・場面や状況に応じて話し手の意図を理解し、質問や指示などに適切に応じることができる。</li> <li>・音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。</li> <li>・ALT がスピードやポーズに配慮すれば、身近な共通した話題の内容を理解することができる。</li> </ul>
読むこと	イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解しようとしている。</li> <li>・幅広い話題（例えば異文化理解、環境問題など）についての語彙を積極的に習得しようとする態度がある。</li> <li>・400～500 語程度の説明文、対話文、物語文などを60WPM 以上のスピードで読み、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。</li> <li>・文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。</li> <li>・トピック・センテンスやつながりを示す語句に注意を払い、英文の論理展開や文章全体の流れを理解することができる。</li> </ul>

学習指導要領		都立飛鳥高校 学カスタンダード
話すこと	<p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語を正確な発音で読むことができる。</li> <li>・文章を意味のまとまり毎に整理し、リズムやイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように音読することができる。</li> <li>・教科書の文章を、センテンス毎に、適切な速度と音量で音読することができる。</li> <li>・教科書の内容を理解した後に、英語の質問を聞いて、英語の文章で答えることができる。</li> <li>・教科書で扱った話題に即して、自分の身近な出来事や興味について、ワークシートやメモなどを利用してながら英語で相手に伝えることができる。</li> <li>・図やグラフなどの資料を使って、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。</li> <li>・教科書で扱った話題に即して、ペアやグループで学んだり経験したことに基づき、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。</li> <li>・表現を知らなくても、既習の語句や表現を用いて言い換えて自分の意図を相手に伝えることができる。</li> <li>・場面や状況、相手の反応などを踏まえて、リズムやイントネーションを意識して、適切に話すことができる。</li> <li>・日常生活の様々な場面で必要となる語句や表現を知っており、適切に使うことができる。</li> <li>・英語を使用している人々の風俗習慣などについて理解し、注意をしながら発言することができる。</li> </ul>
書くこと	<p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の語句や表現、文法事項を適切に使用し、幅広い話題について短い文章を書くことができる。</li> <li>・事物に関する紹介や対話などを聞いたり読んだりした内容について、自分の意見や感想を整理して 60 語程度でまとまりのあるパラグラフを書くことができる。</li> <li>・英語の文構成を理解し、トピック・センテンスやつながりを示す語句を適切に用いながら、文章を書くことができる。</li> </ul>

学習指導要領	都立飛鳥高校 学カスタンダード
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙や電子メールの書き方などの知識を身に付け、お互いに意思を伝え合うことができる。</li> <li>・事実と自分の意見とを区別して書くことができる。</li> <li>・書いた文章を読み直し、表現の曖昧さをなくしたり、語句や文法などの誤りを正したりして、読み手に分かりやすい文章を書くことができる。</li> <li>・表現を知らなくても、既習の語句や表現を用いて自分の意図を文章で表現することができる。</li> </ul>